

面 談 記 録

平成 31 年 2 月 26 日
担当課 基地対策課

件 名	池子住宅地区への生活支援施設等の整備計画について
日 時	2019 年（平成 31 年）2 月 25 日（月） 10:30～11:45
場 所	池子住宅地区及び海軍補助施設
相手方（出席者）	南関東防衛局：堀地局長、山口企画部長、稲葉部次長、湯田地方調整課長、胡麻田基地対策室長、信清室長補佐、角田建設事業監理官、青木係長、竹下係員 横須賀基地司令部：キム司令官、清水民事部長、アギレラ池子支所長
市 側（出席者）	桐ヶ谷市長、柏村副市長、福井経営企画部長、福本経営企画部次長 米山経営企画部参事、石井環境都市部長、青柳環境都市部次長、河合係長
記 録 者	河合基地対策課係長
内 容	<p>生活支援施設等の現状説明及び整備予定箇所について、南関東防衛局から説明を受けたもの。</p> <p>【現状の説明】</p> <p>1 消防署</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設当初は隊員も少なかったが、現在は火災の他にメディカルの要請もあるため隊員は増えている。 ・スペースの関係上、指揮官は別棟（家族住宅）に常駐しており、部隊の場所が二つに分かれてしまっている。 ・仮眠室を米軍基準の個室としたい。（インフルエンザ等のウィルス等を蔓延させないための予防） ・トイレが一つしか無いため女性隊員の配置が出来ない。 ・打ち合わせの部屋が無い。（会議、勉強会等は通路を使用している。） ・収納庫が狭く、備品が十分に収納できない。 ・駐車場が不足している。（消防車 2 台は建物の中にあるが、救急車、指揮車は建物の外に駐車している。） ・トレーニングルームが無い。（駐車場の空きスペースを使用している。） <p>2 修繕用作業所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族住宅 1 階 居住者用コミュニティルームの一部を作業所、倉庫の代わりに使用している。 家族住宅居住者にとっては、コミュニティスペースが無いだけでなく、油の匂いや騒音に悩まされている状況にある。 ・作業内容は、建物、水道、電気、エアコン、空調等全ての修繕。 ・作業所、倉庫としてのスペースが狭く、米軍の安全基準に合致していないため、池子で不可能な作業は横須賀基地まで持って行っている。 ・隣接する屋外を作業車と資材置き場にしているが、スペースが狭いため資材を分散して置いており、作業の度に取りに行く必要が生じ非効率的である。 <p>3 仮設運動施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の施設は、中古で不要となったテントを運動施設の上に被せて使用しており、仮設のものである。

<p>内 容</p>	<p>4 生活支援施設等（スーパーマーケット、レストラン等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のスーパーマーケットは、洋服や電化製品が主なもので、生鮮食品等の取扱いが少なく、遠方まで買い出しに行っている状況。 ・住宅部のオフィス、郵便局等が離れており、各施設共に狭いため、同一の場所に集約化したい。 <p>【整備予定箇所】</p> <p>1 消防署 現管理棟隣の敷地に整備（詳細な規模は検討中）</p> <p>2 修繕用作業所 現テニスコート及びスクールバス駐車場の敷地に整備（詳細な規模は検討中）</p> <p>3 運動施設 現運動施設の敷地に整備（詳細な規模は検討中）</p> <p>4 生活支援施設等 現生活支援施設の敷地に整備（詳細な規模は検討中）</p> <p>【説明を受けての市長コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存施設の狭い状況や施設が点在する不便さ、そして、それを改善する整備予定箇所について、現地で説明を受けた。 ・ 既存施設を改善する必要性について理解するとともに、各施設の整備予定箇所の選定にあたっては、様々な箇所を検討する中で、緑を守るという本市の要望を汲みとり、池子の森の環境に配慮されたことは、評価する。 ・ 本市としては、今回示された整備予定箇所について、市議会等へ報告するとともに、整備計画の詳細な情報提供、説明を求め、今後も池子の緑・自然環境の保全を基本に、協議していきたいと考える。 <p style="text-align: right;">以上</p>
------------	--